

平成22年11月15日

平成23年3月期  
第2四半期決算 説明会



**本資料には、当社及び当社グループの将来についての計画、戦略、業績の予測に関する記述が含まれています。**

**これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が予測したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。**

**そのため、様々な要因の変化により、実際の業績または展開は、記述されているものと異なる可能性があることをご承知おきください。**

# 1. 決算概要

- 代表取締役社長 井上舜三

# 2. 決算詳細説明

- 管理本部長 岡 敏朗

# 1-1. 第2四半期決算概要

※4-9月累計

# 第2四半期決算のポイント

## ■ 連結売上高 1,899億円（前期比+38.3%）

- ： 工事進行基準適用工事の完成工事高全体に占める割合が大きくなり増加（17.9% ⇒ 79.8%）。

## ■ 営業利益 16億円

- ： 売上高の増加に加え、完成工事利益率の改善により、売上総利益率が向上（7.0% ⇒ 7.1%）。

## ■ 建設受注高（個別） 1,804億円（前期比+7.5%）

- ： 民間工事が微減（▲0.5%）ながらも、大型工事の受注により、官公庁工事が大幅に増加（+34.2%）。

# 決算概要

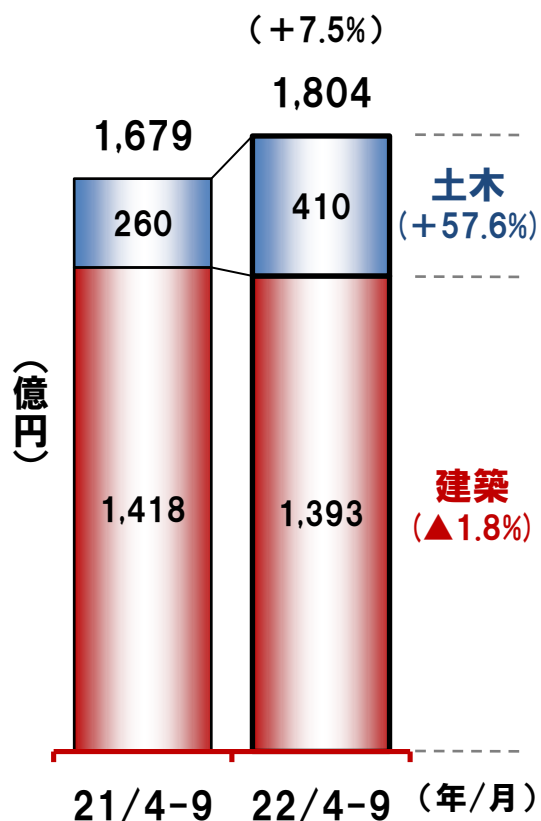
(百万円)

	22/3期 第2四半期	23/3期 第2四半期		
		予 測	実 績	予測との差異
連結売上高	137,312	192,000	189,905	▲2,094
営業利益	▲2,693	1,500	1,620	+120
経常利益	▲2,122	2,100	2,200	+100
四半期純利益	▲1,577	1,000	1,104	+104
建設受注高(個別)	167,913	170,000	180,438	+10,438

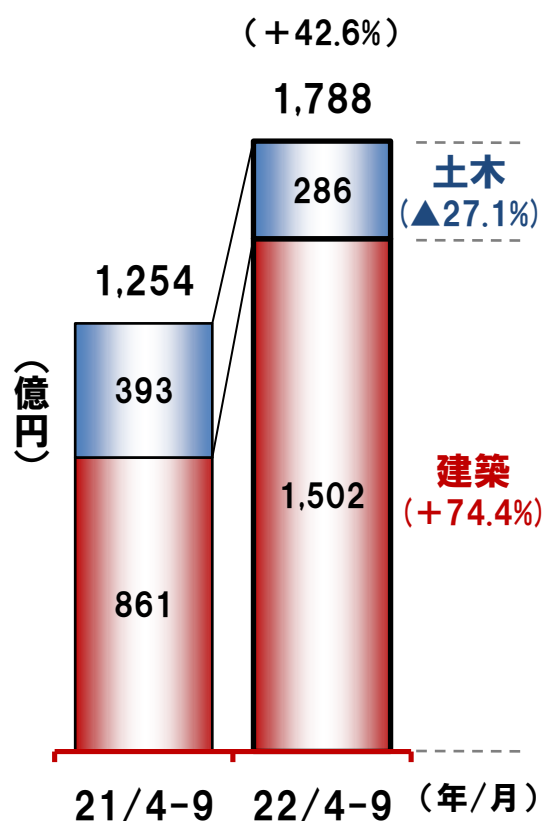
※23/3期予測は、平成22年8月3日公表

# 建設事業の業績（個別）

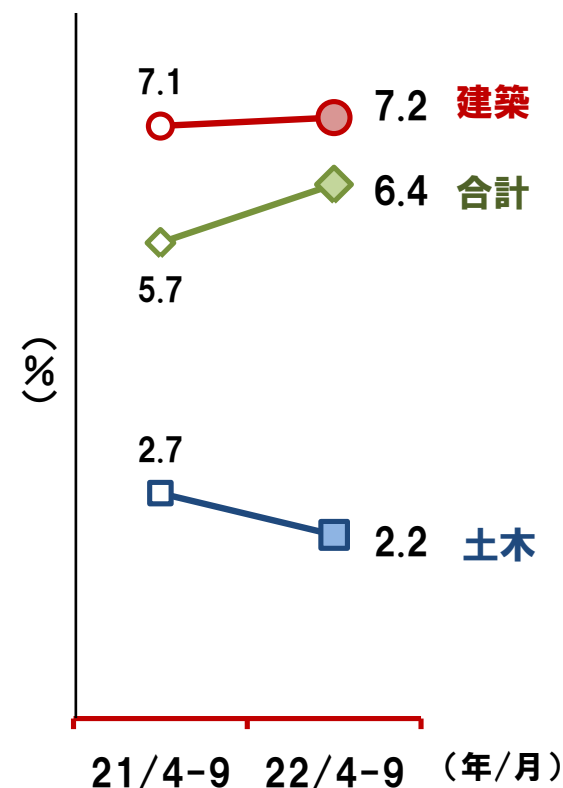
## 建設受注高



## 完成工事高

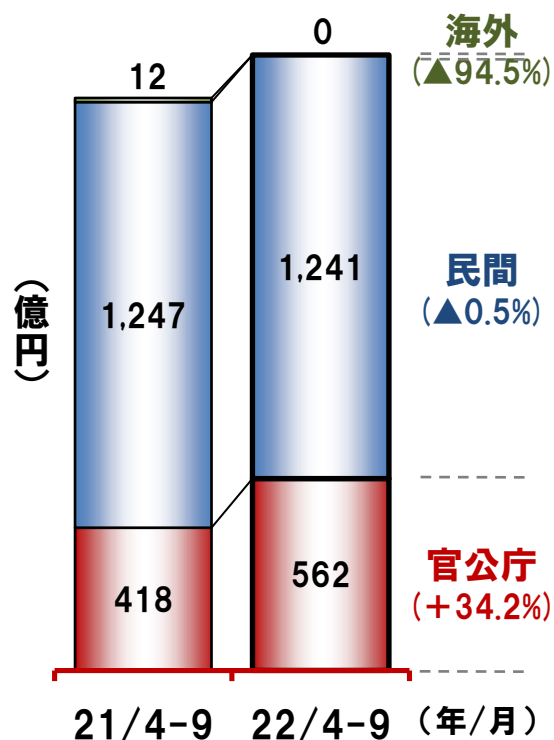


## 完成工事利益率

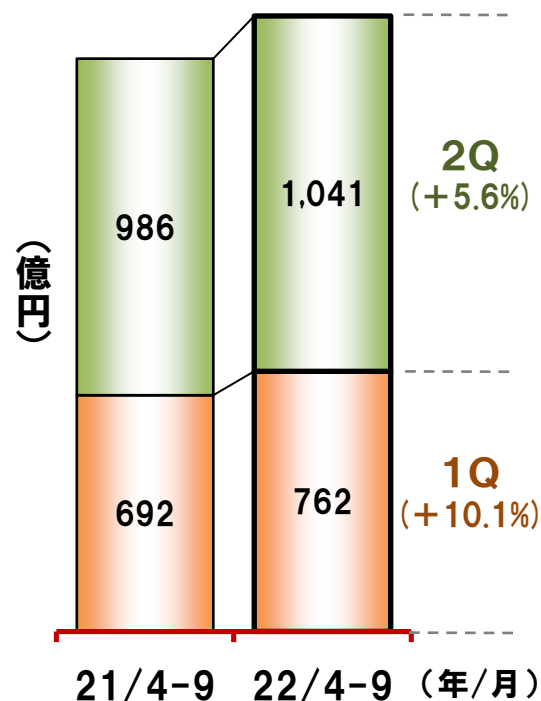


# 建設受注高の内訳（個別）

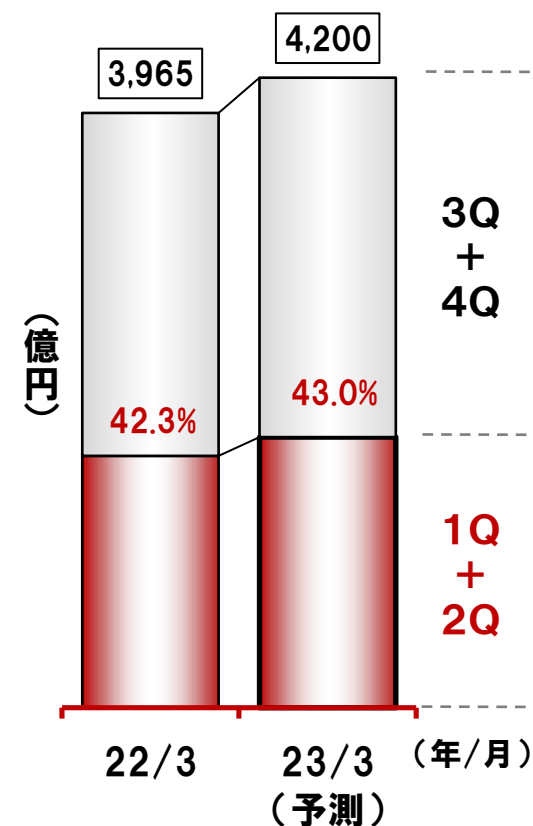
## 発注者区分別



## 四半期別



## (参考) 進捗状況





# 主な受注工事

	発注者	工事名
建築	雪の聖母会 聖マリア病院	再開発計画 第II期工事他
	東日本旅客鉄道	神田万世橋ビル
	日本赤十字社	近畿ブロック血液センター
	茨城県つくば市	春日小学校・中学校
	よつ葉乳業	十勝主管工場
土木	東日本高速道路	東京外環自動車道 田尻工事
	西日本高速道路	西名阪自動車道 郡山北工事

※敬称略、工事名は略称

# 主な完成工事

	発注者	工事名
建築	蕨駅西口地区再開発組合	蕨駅西口地区再開発
	東京都 品川区	荏原西地区小中一貫校
	日本赤十字社	日本赤十字社 沖縄県支部
	日本製鋼所	室蘭製作所統合新工場建設
	東京国際空港ターミナル	東京国際空港旅客ターミナル
土木	中国地方整備局	尾道・松江自動車道 上本谷外トンネル
	近畿地方整備局	庭窪取水施設工事

※敬称略、工事名は略称

## 1-2. 中期経営計画 進捗状況

※計画期間：平成21年度～平成23年度

# 業況認識（予測）

## 民間工事

- 設備過剰感が依然残り、回復の遅れが懸念される。

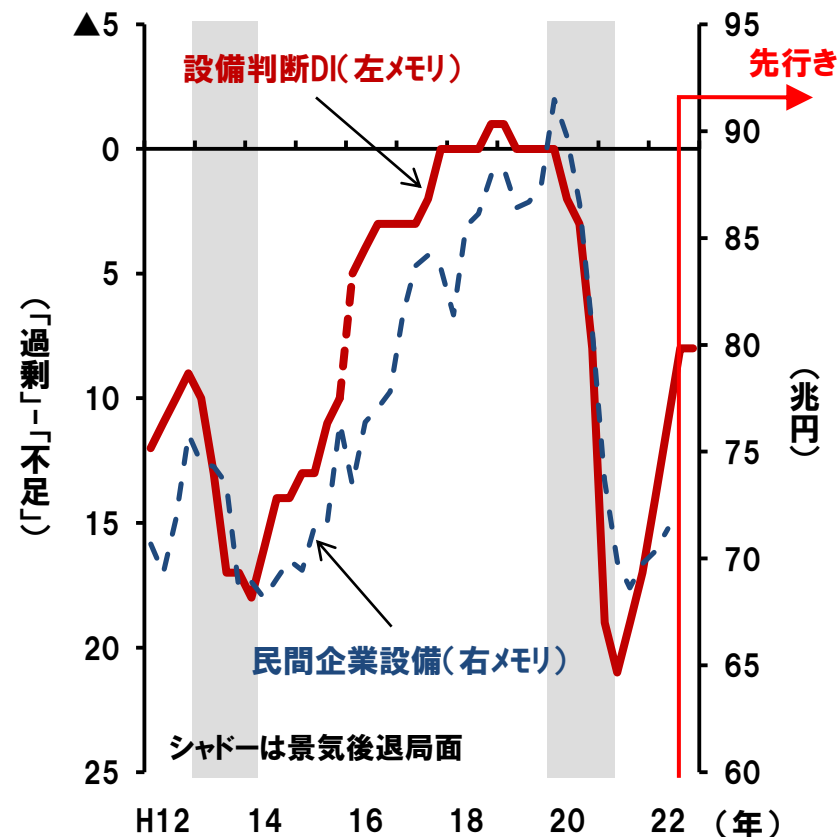
## 官公庁工事

- 公共事業の大幅な削減により、一段の競争激化を予想。

## 海外工事

- 新興国において、内需拡大を背景に設備投資がすすむ。

## （参考）設備判断の推移



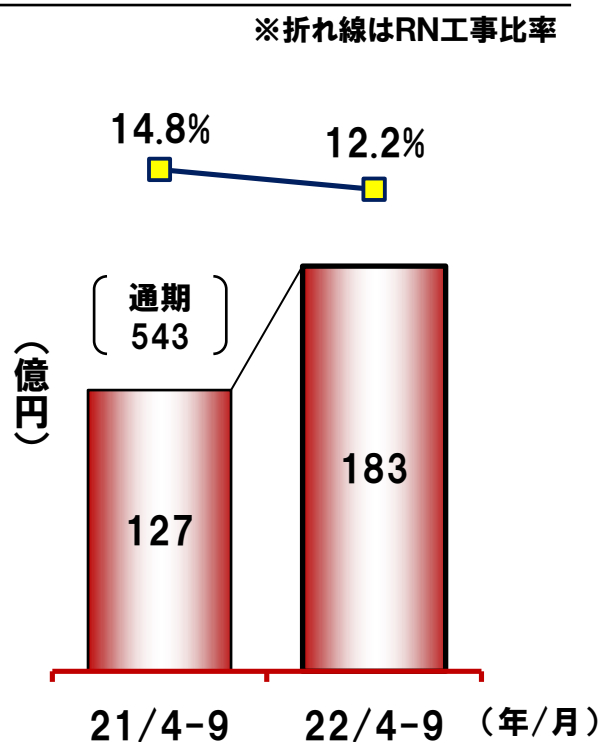
※資料出所：日本銀行、内閣府

# 【参考】実施施策

指 標	目標（24/3期）
リニューアル工事比率（対 建築完工高）	25 %
重点分野受注比率	70 %
海外受注高（連結）	200億円
不動産投資額（計画期間累計）	230億円 + $\alpha$
首都圏売上比率	60 %

## 耐震改修、設備更新（省エネ、環境）への提案を強化

### RN完工高（建築）



### 耐震技術（鋼管コッター工法）



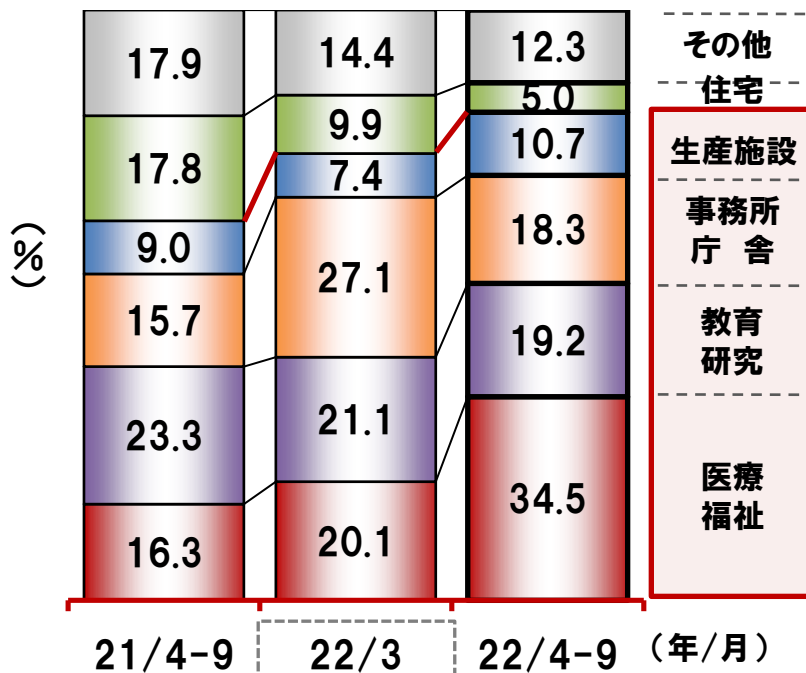
CO<sub>2</sub>削減ツール（CO<sub>2</sub>MPAS）

# 重点分野（工事種類）

## 医療・福祉施設、道路工事の比率が向上

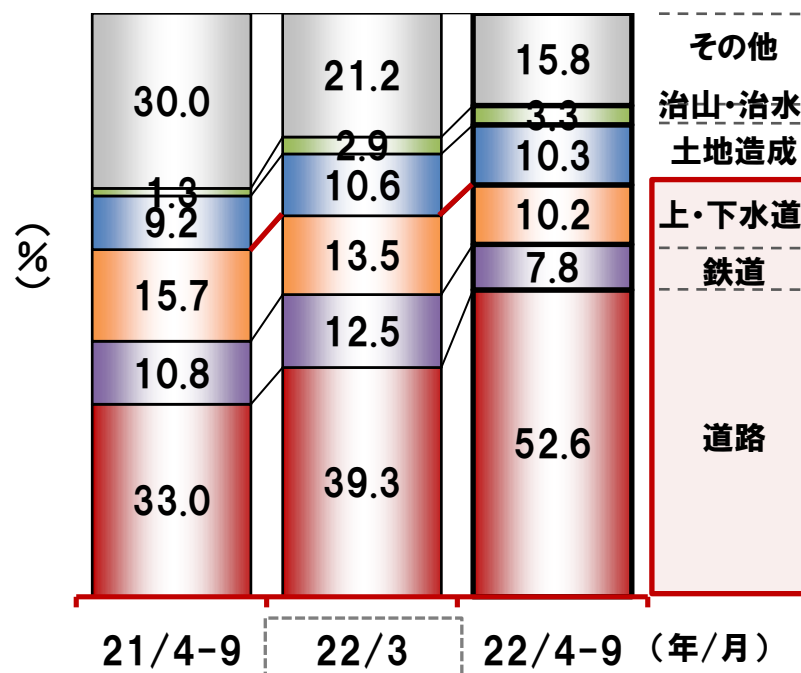
### 建築受注

重点比率 82.7%



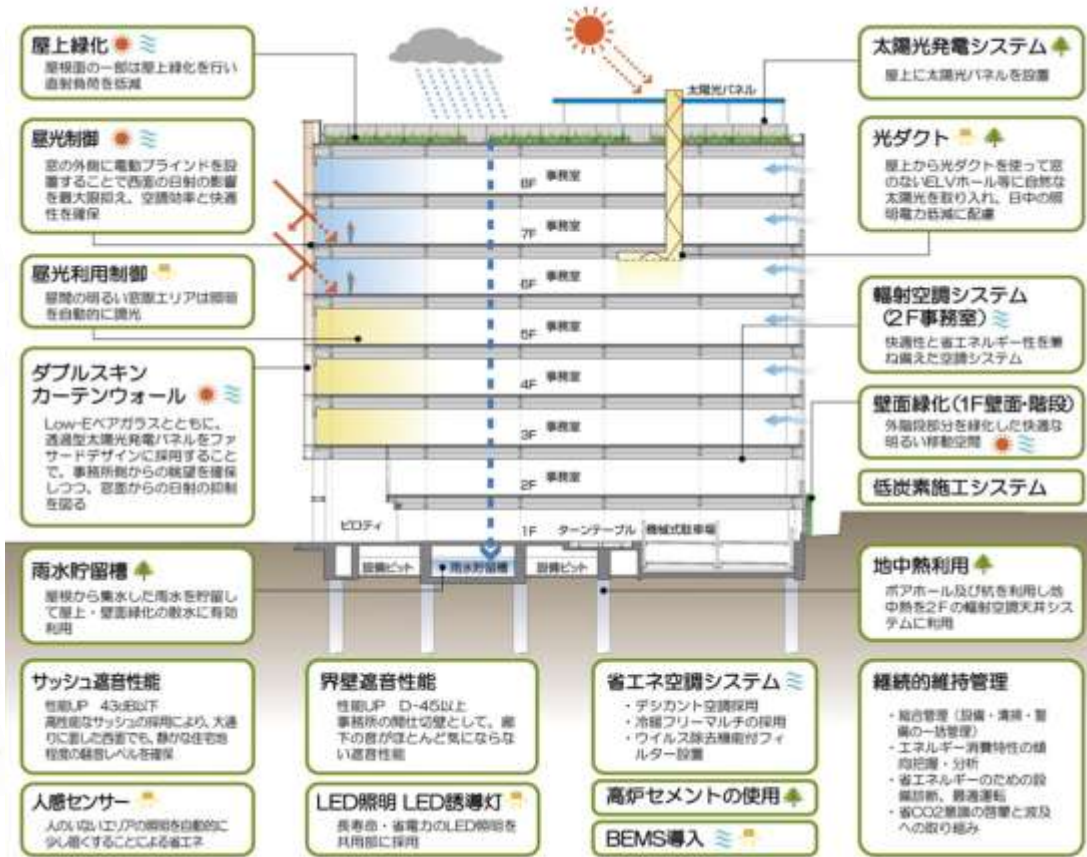
### 土木受注

重点比率 70.6%



## TODA BUILDING青山 における環境配慮技術

- 知的生産性の向上
- エネルギー資源の  
地産地消
- 自然エネルギー  
直接利用
- 建物の負荷抑制
- 低炭素施工システム
- エネルギーマネジメント  
システムの構築
- エコインフォメーション  
の提供
- 省CO<sub>2</sub>意識の  
啓蒙と波及





## ブラジル及び中国において受注高が大幅増加

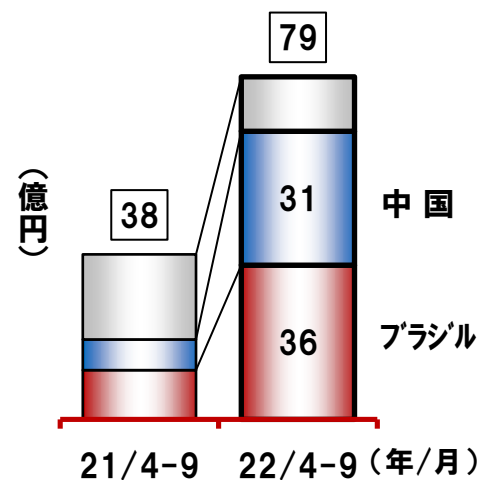
中国（上海・広州・深セン）

電機関連の工場等を受注。

ブラジル

自動車、電機関連の工場等を受注。

海外受注高(連結)



- 重点分野に対する技術提案力の強化。
- 環境戦略組織(常設)の整備。
- 新興国(ブラジル、中国等)を中心とした海外需要の取り込み。
- アセット事業強化に向けた組織体制の検討。

## 1-3. 業績見通し

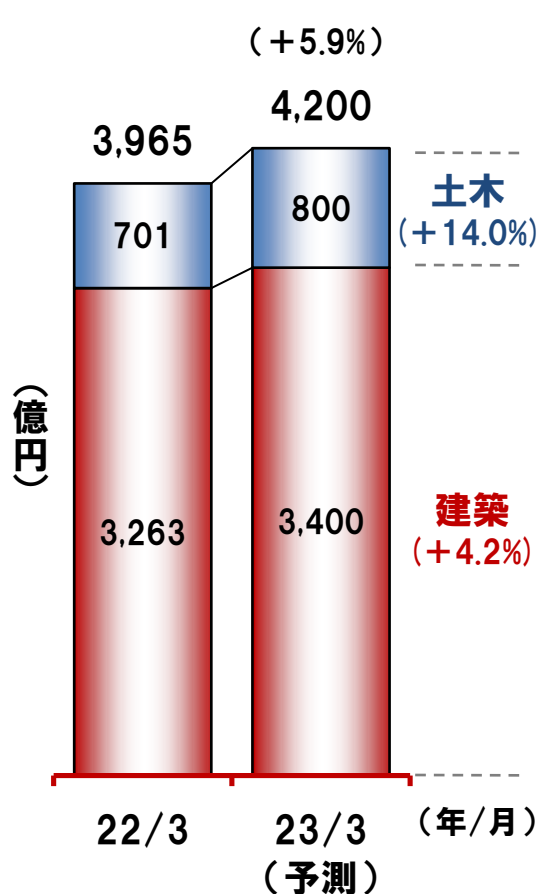
# 平成23年3月期 決算予測

(百万円)

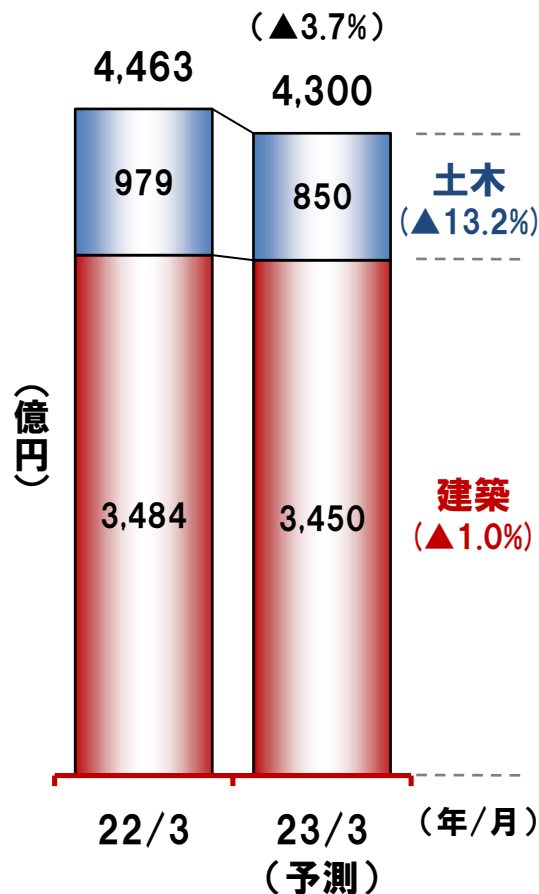
	22/3期	23/3期	
		予 測	前期比
連結売上高	475,055	467,000	▲1.7%
営業利益	6,408	7,100	+10.8%
経常利益	7,724	8,200	+6.2%
当期純利益	3,175	4,000	+26.0%
建設受注高(個別)	396,545	420,000	+5.9%

# 建設事業の業績予測（個別）

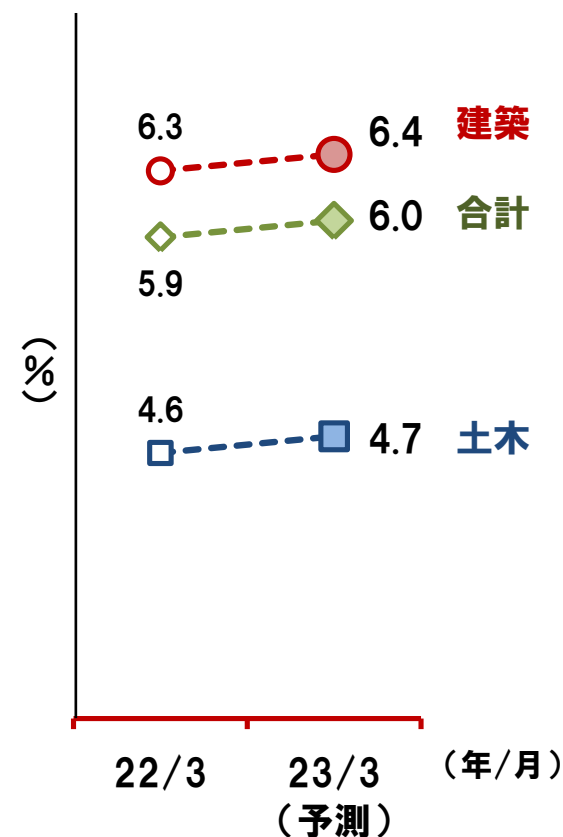
## 建設受注高



## 完成工事高



## 完成工事利益率



## 2-1. 連結損益計算書

# 【連結】連結損益計算

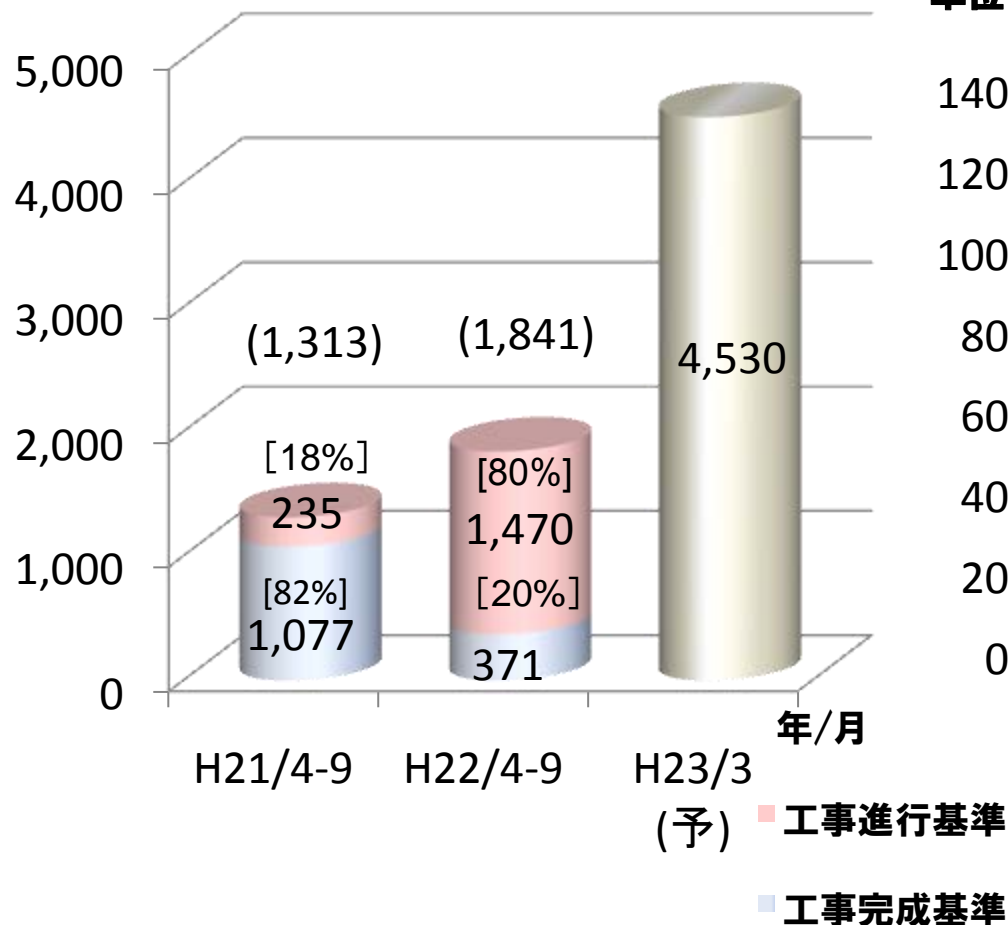
(億円)

年/月	21/4-9	22/4-9	差額	22/4-9 公表値	23/3 公表値	進捗率
売上高	1,373	1,899	+525	1,920	4,670	40.7%
売上総利益	96	135	+39			
販売費及び一般管理費	123	119	▲4			
営業利益又は損失	▲26	16	+43	15	71	22.5%
営業外収支	5	5	▲0			
経常利益又は損失	▲21	22	+43	21	82	26.8%
特別損益	▲8	▲0	+7			
税引前四半期純利益又は損失	▲29	21	+50			
法人税等	▲13	10	+23			
少数株主利益	0	▲0	▲0			
四半期純利益又は損失	▲15	11	+26	10	40	27.6%

# 【連結】売上高の推移

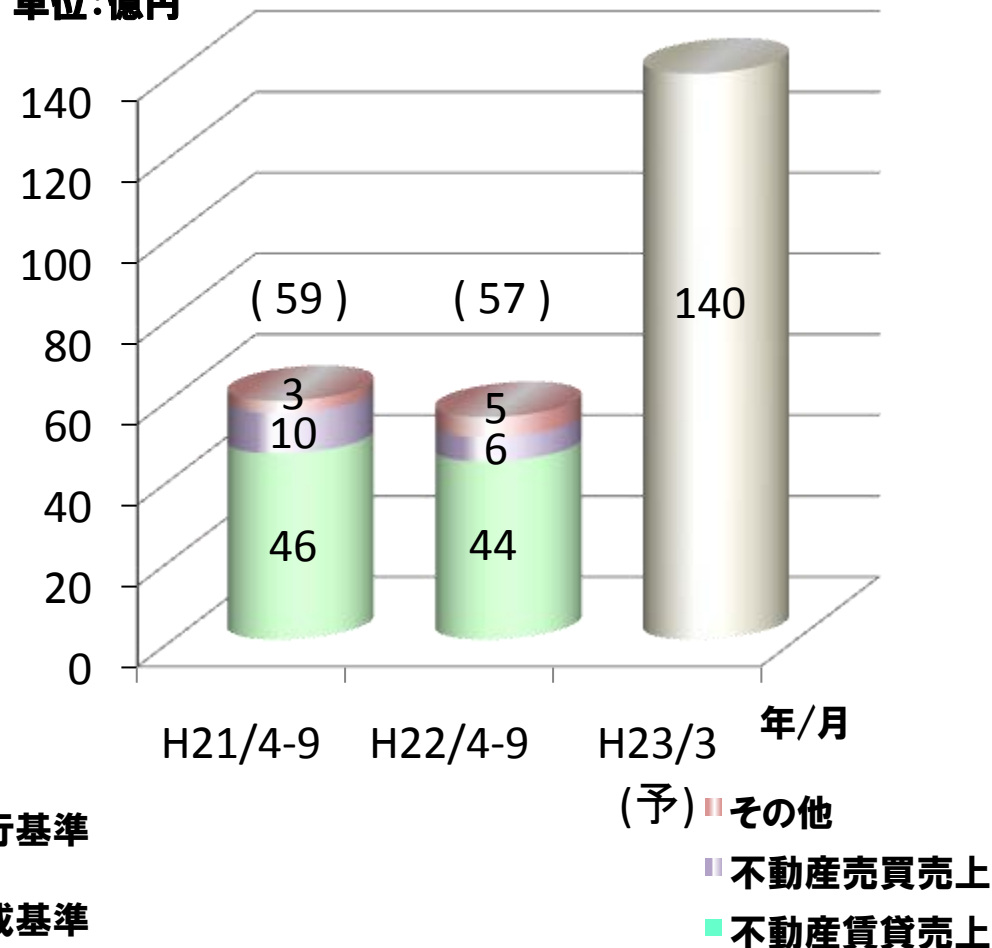
## 建設事業

単位:億円



## 不動産・その他事業

単位:億円

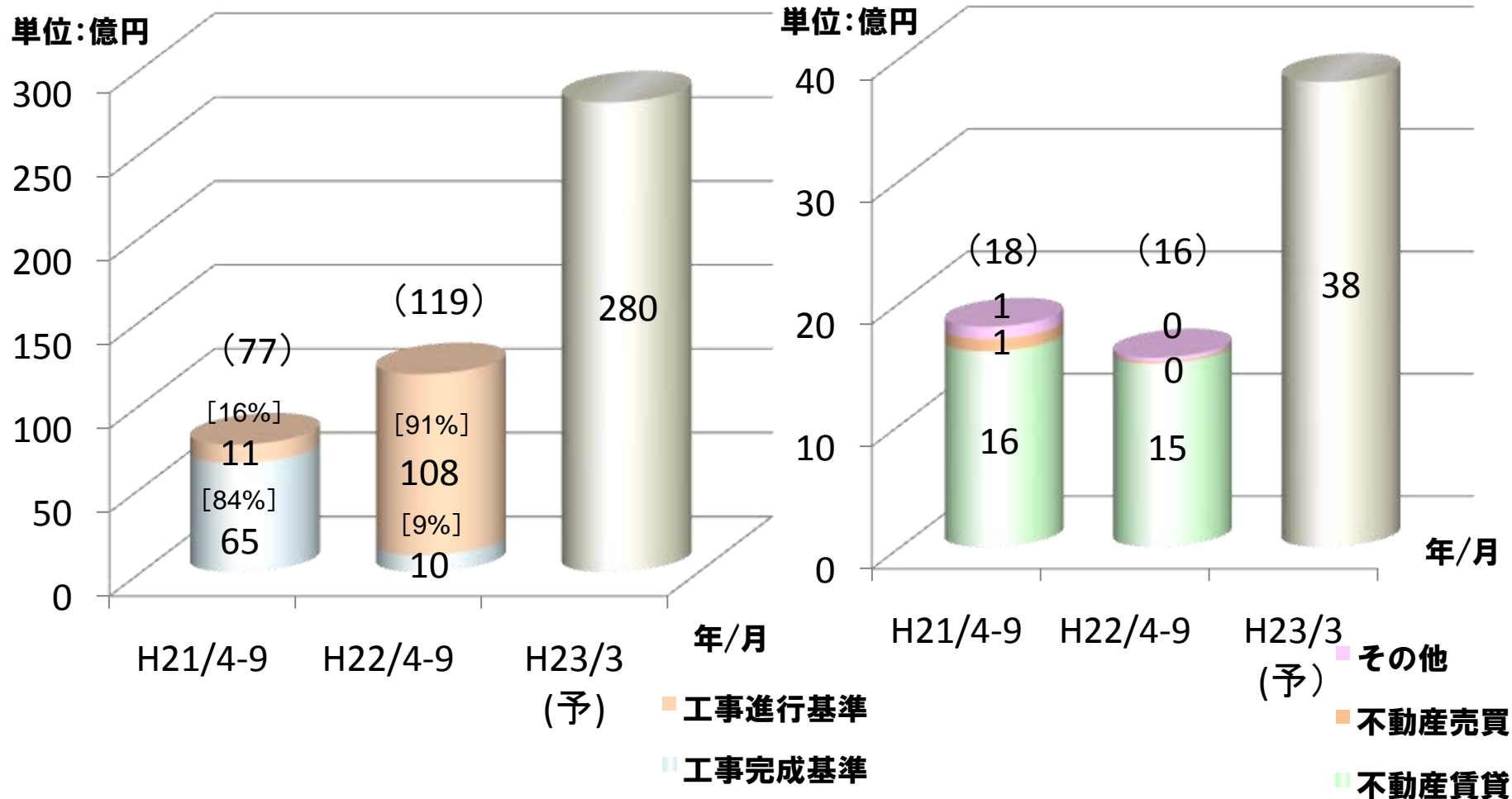




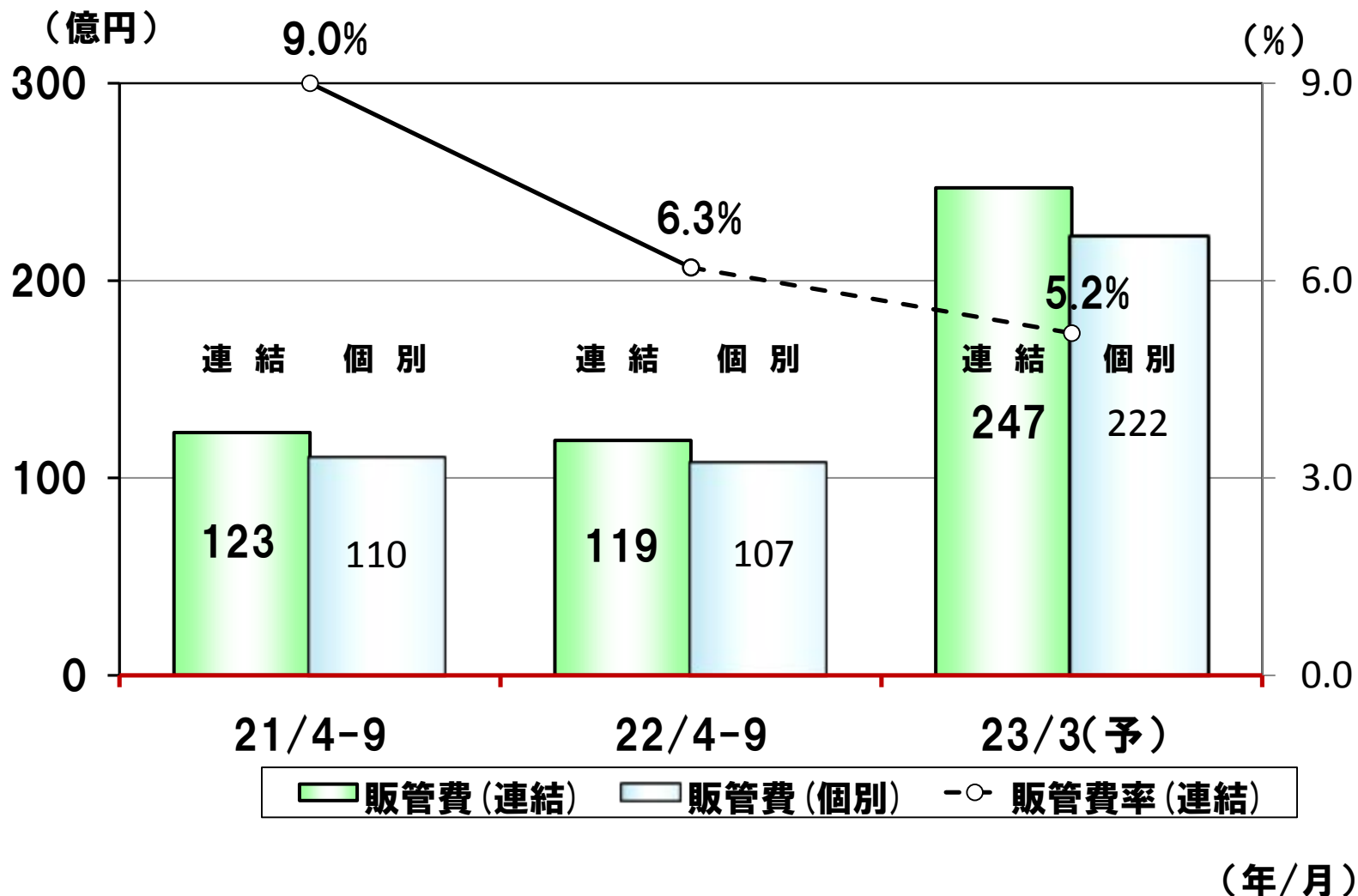
# 【連結】売上総利益の推移

## 建設事業

## 不動産事業・その他事業

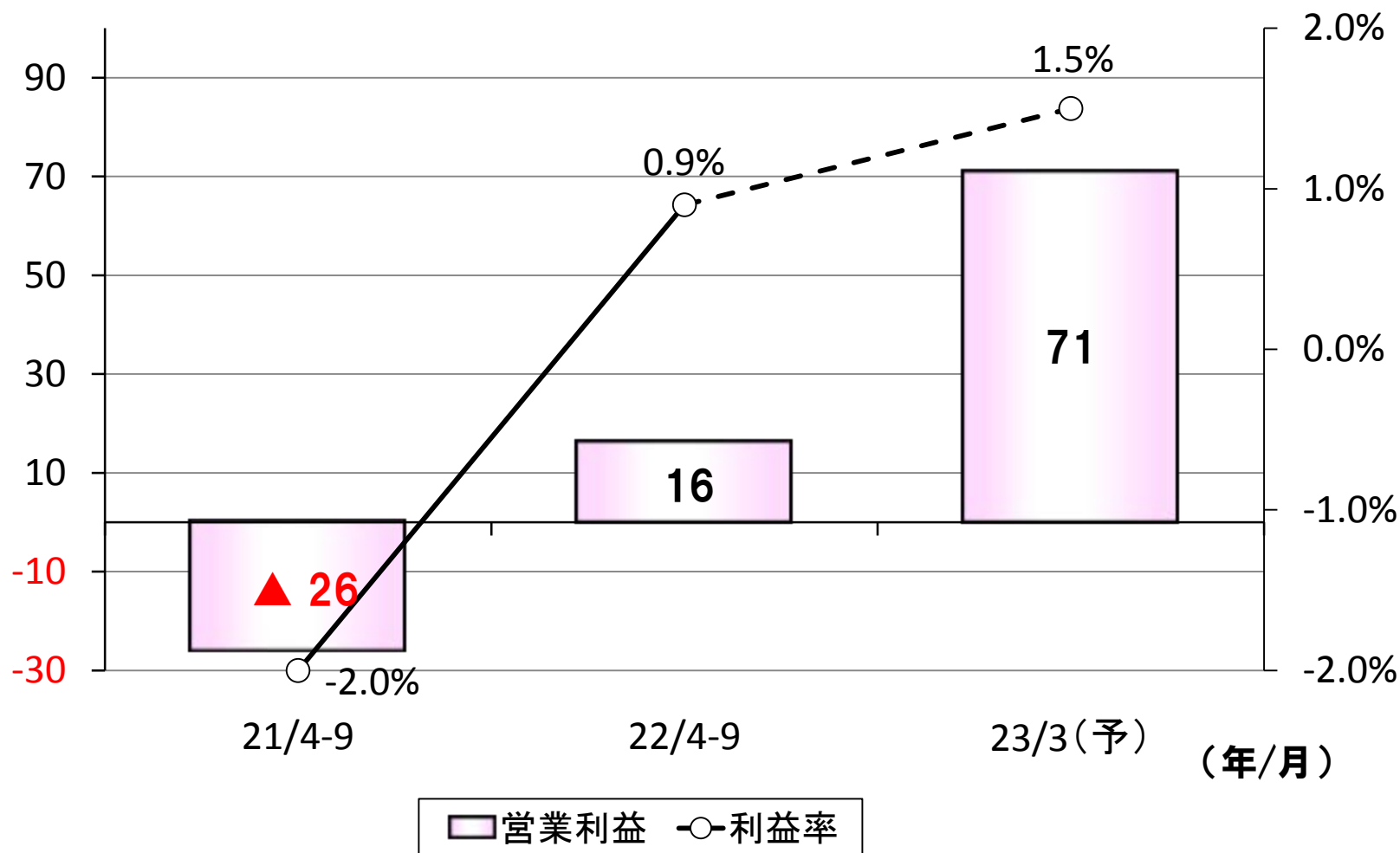


# 【連結】販管費の推移



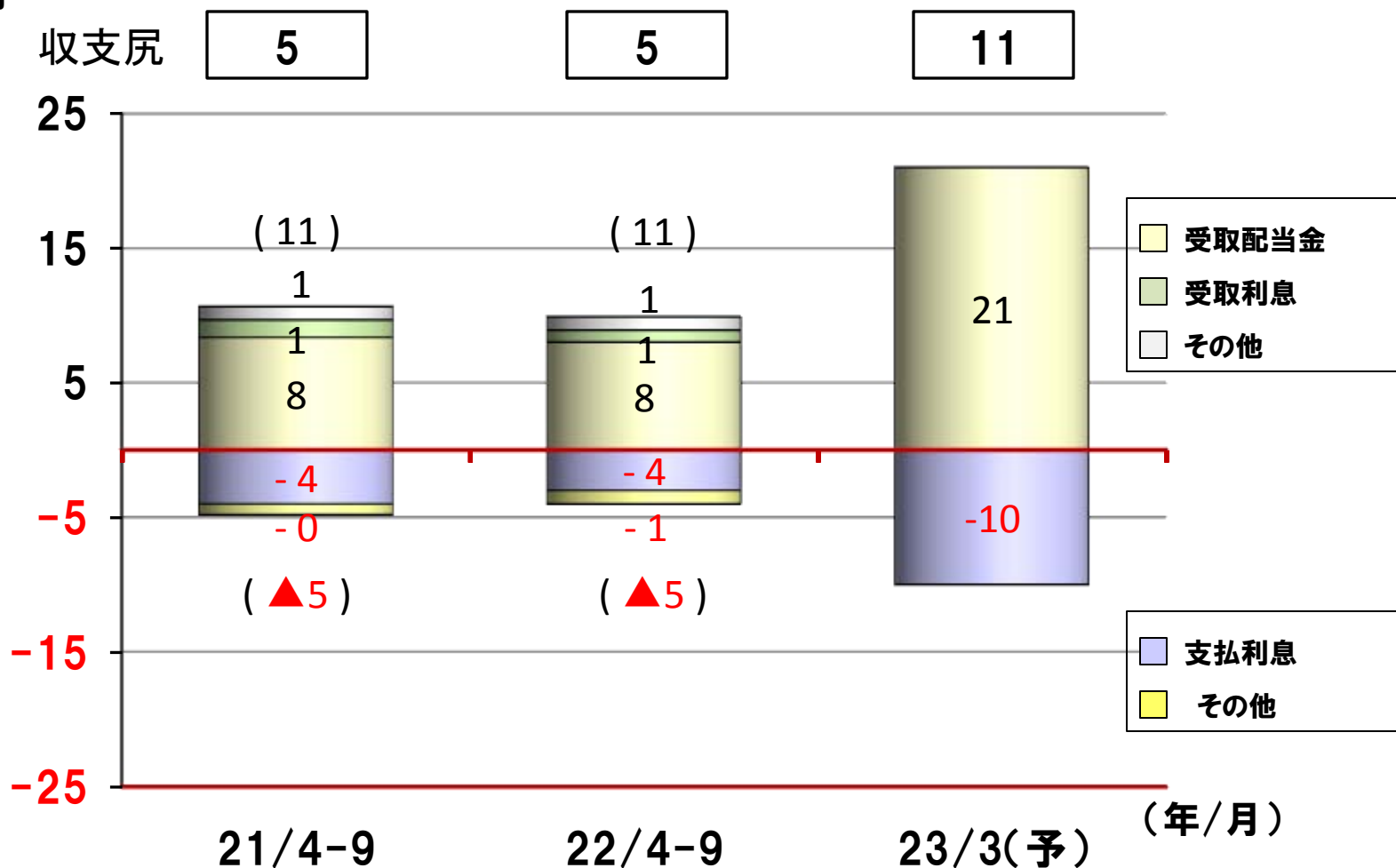
# 【連結】営業利益の推移

(億円)

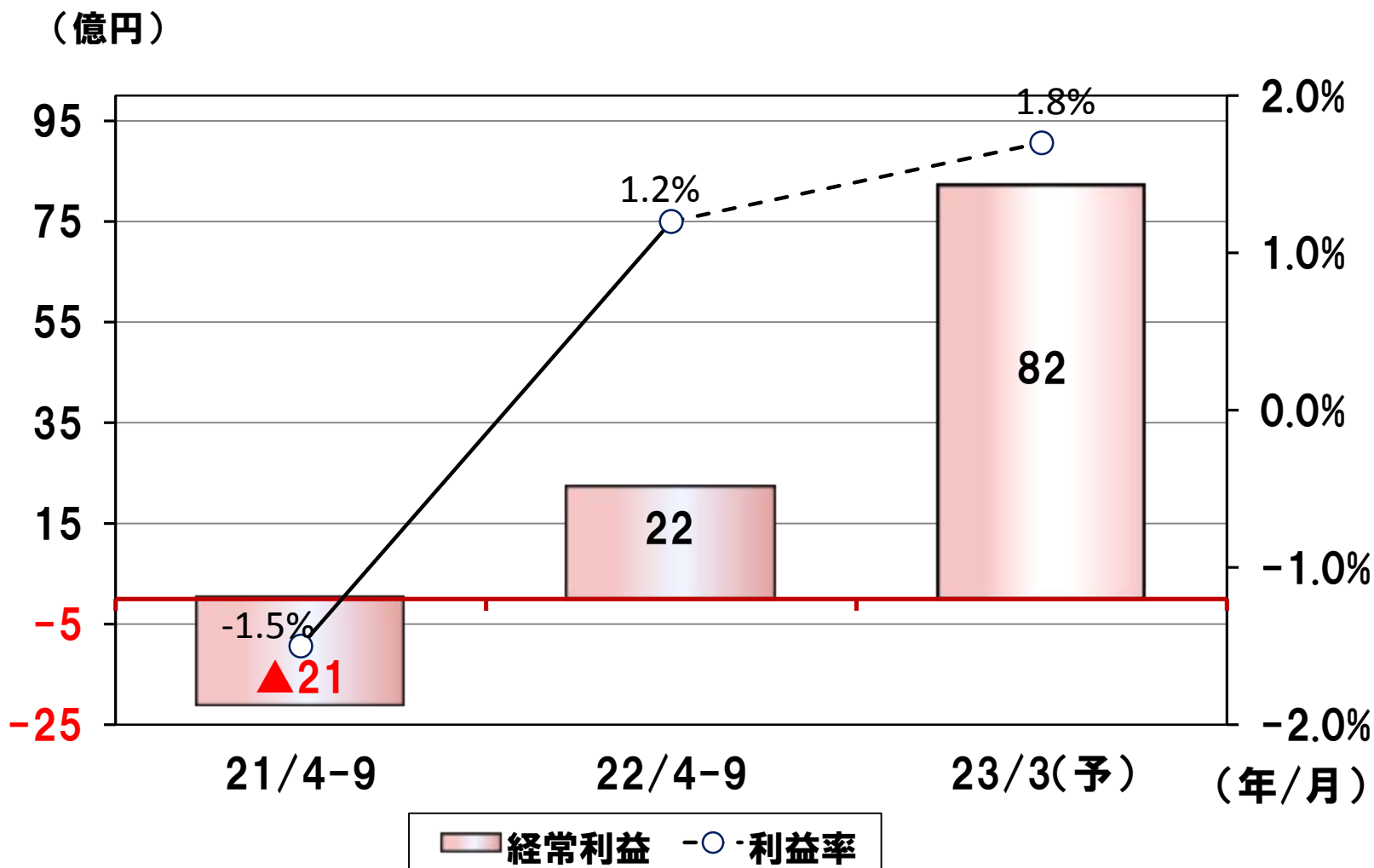


# 【連結】営業外収支の推移

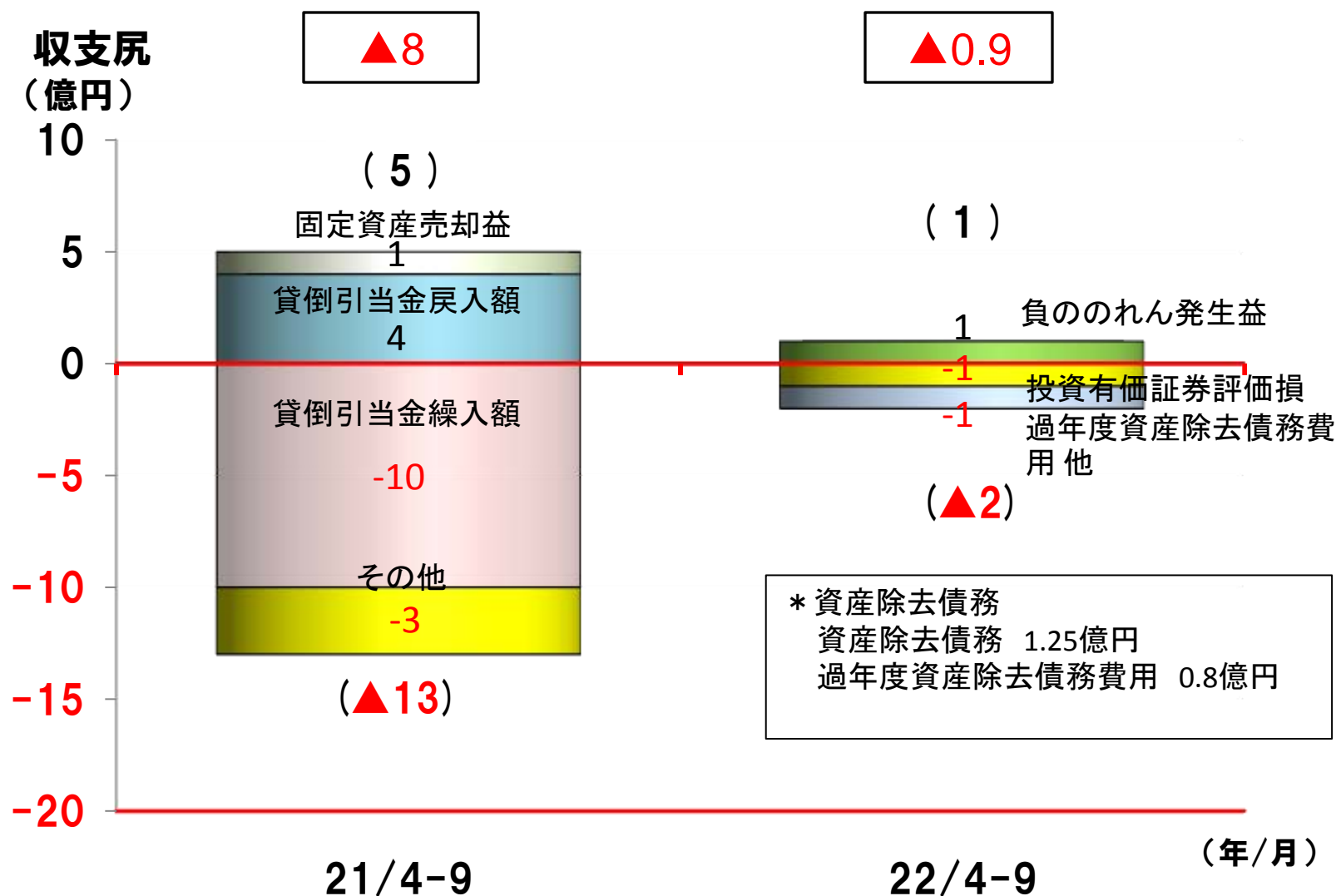
単位:億円



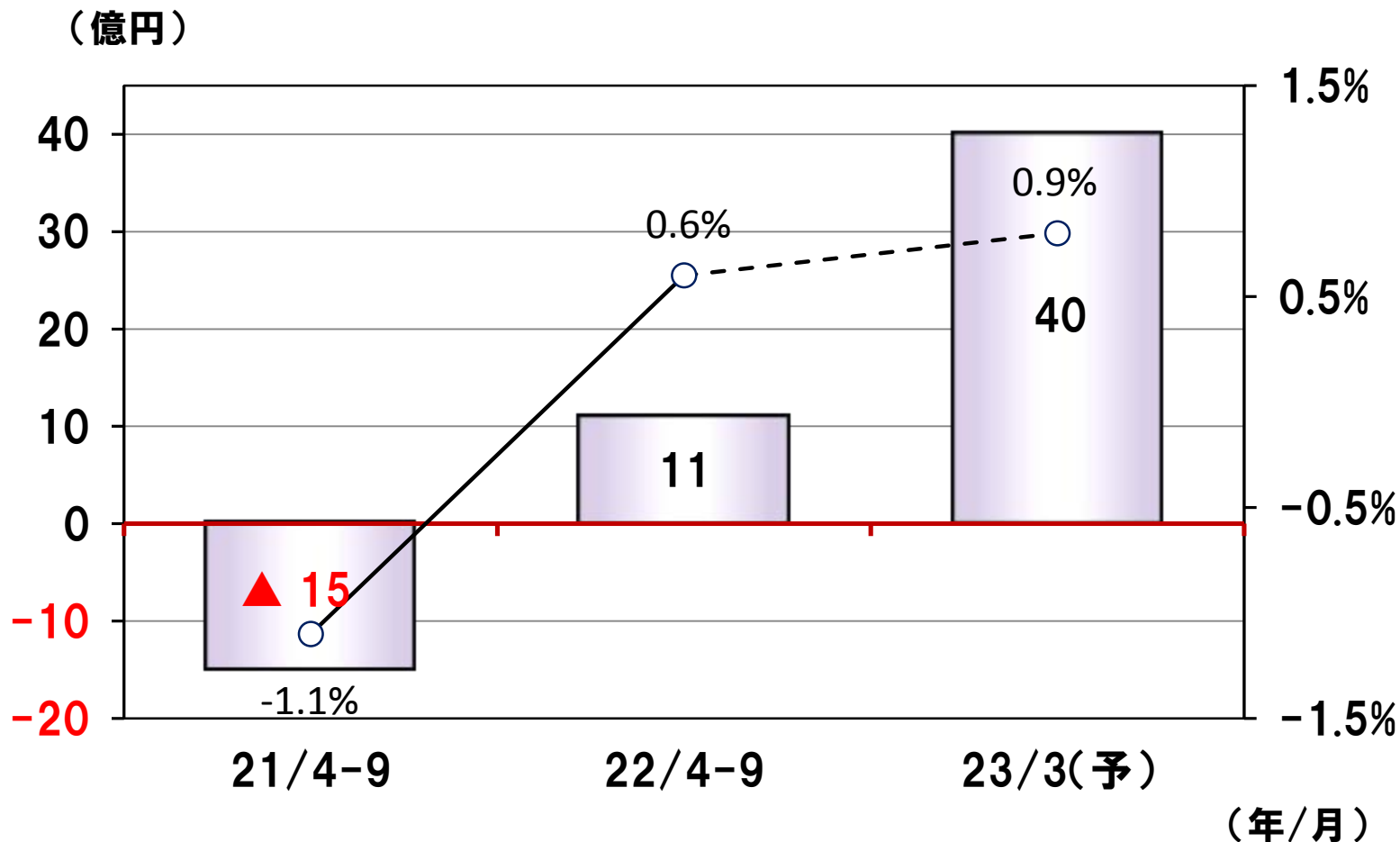
# 【連結】経常利益の推移



# 【連結】特別損益の推移



# 【連結】四半期純利益の推移



# 【参考】連結包括利益計算書

単位：億円

連結包括利益計算書	22/3	22/9
少数株主損益調整前当期純利益	31	10
その他の包括利益：		
その他有価証券評価差額金	153	▲83
繰延ヘッジ損益	▲0	▲0
土地再評価差額金	▲0	0
為替換算調整勘定	1	▲1
その他の包括利益合計	152	▲85
<b>包括利益</b>	<b>184</b>	<b>▲74</b>

(内訳)	22/3	22/9
親会社株主に係る包括利益	184	▲73
少数株主に係る包括利益	0	▲1



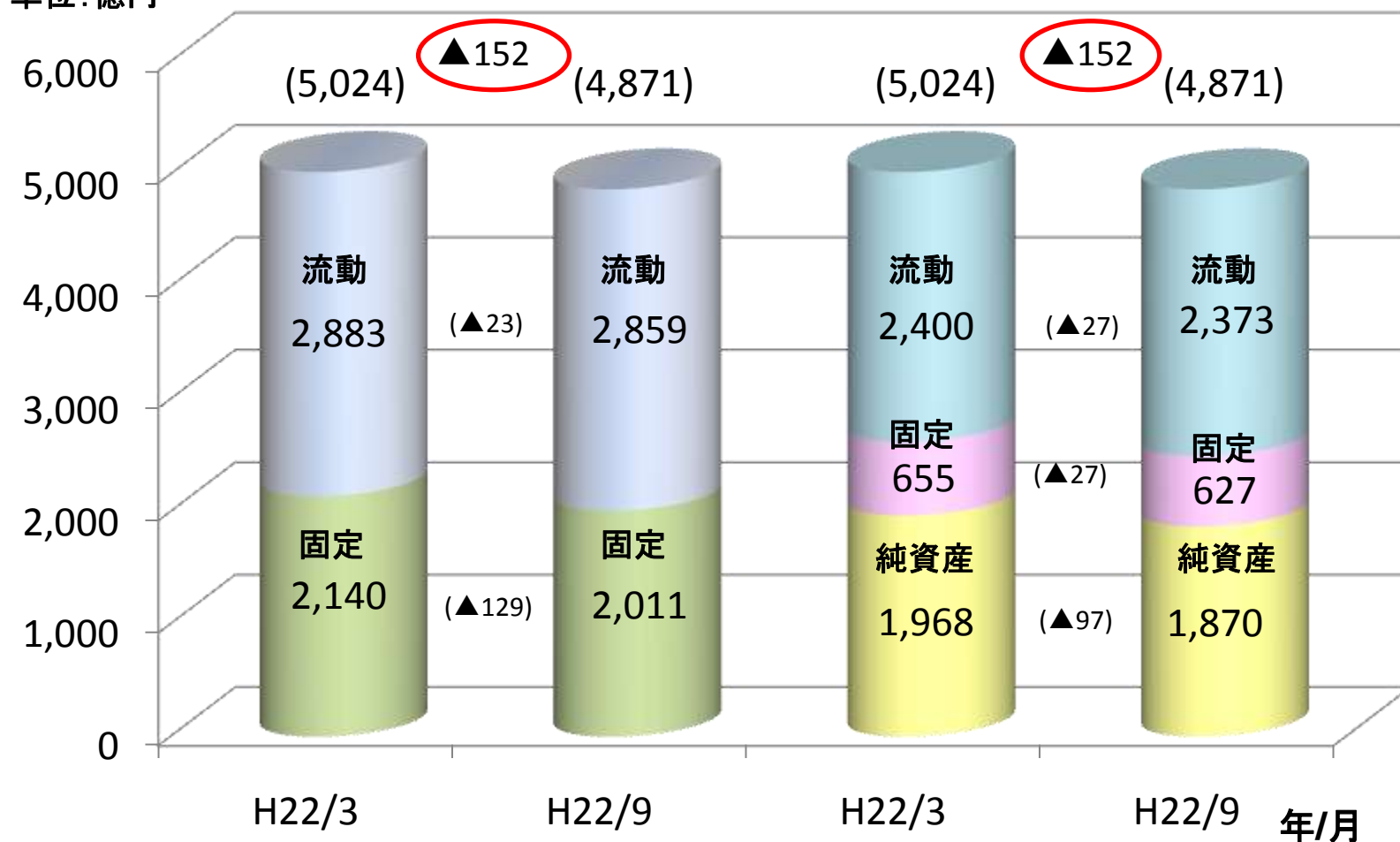
## 2-2. 連結貸借対照表

# 【連結】連結貸借対照表

## 資産の部

## 負債・純資産の部

単位：億円



# 【連結】連結貸借対照表

(億円)

年/月	22/9	22/3
(資産の部)	(4,871)	(5,024)
流動資産	2,859	2,883
固定資産	2,011	2,140
有形固定資産	853	844
無形固定資産	42	41
投資その他の資産	1,115	1,255
資産合計	4,871	5,024

受取手形・完成工事未収入金等  
1,076

(前期比 94増加)

未成工事支出金  
716  
(前期比 ▲59減少)

投資有価証券  
1,053  
(前期比 ▲142減少)

# 【連結】連結貸借対照表

(億円)

年/月	22/9	22/3
(負債の部)	(3,000)	(3,055)
流動負債	2,373	2,400
固定負債	627	655
(純資産の部)	(1,870)	(1,968)
株主資本	1,670	1,681
評価・換算差額等	158	243
少数株主持分	41	42
負債・純資産合計	4,871	5,024

支払手形・工事未払金等 848  
(前期比 ▲158減少)

未成工事受入金 735  
(前期比 113増加)

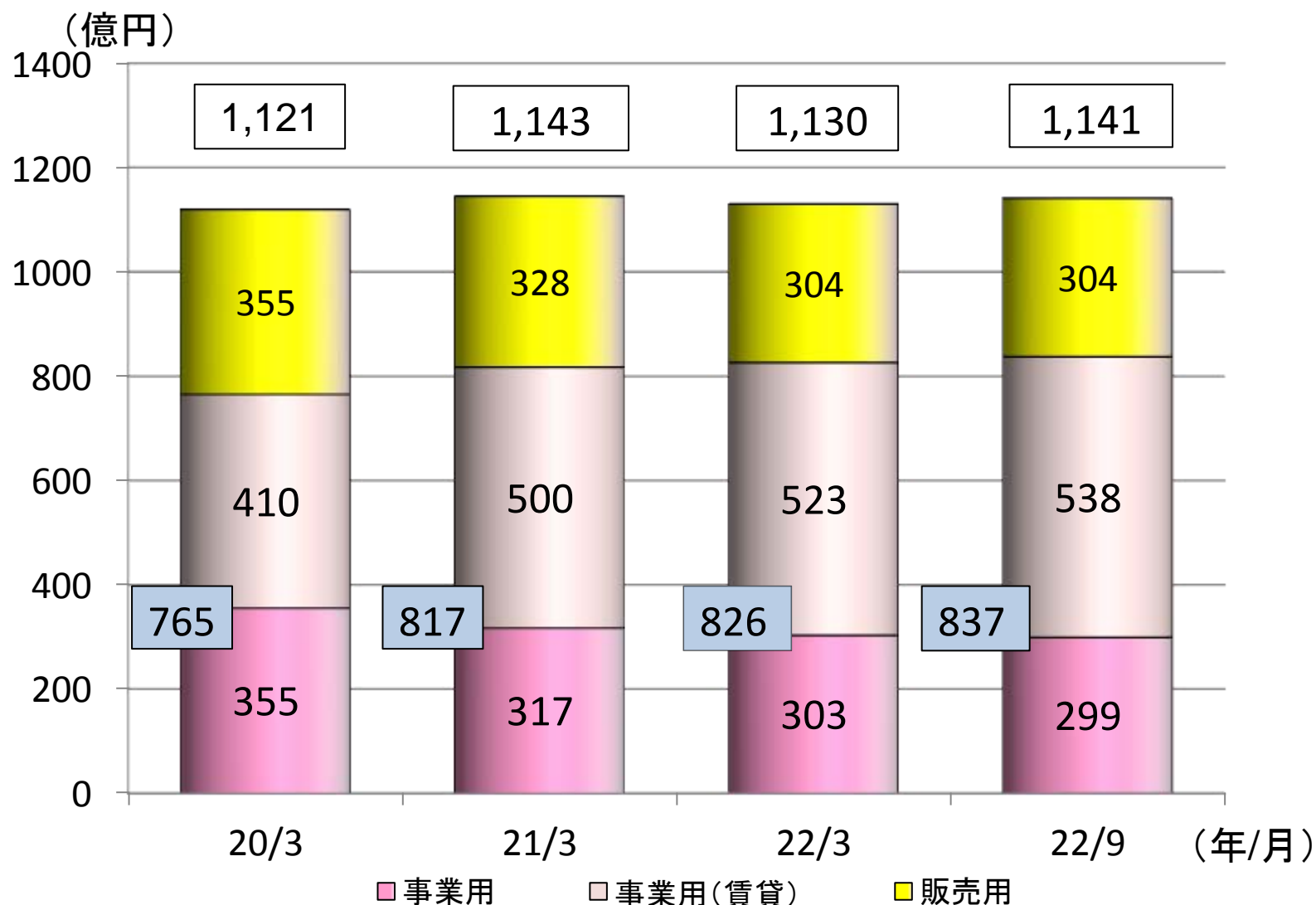
短期借入金 390  
長期借入金 213

---

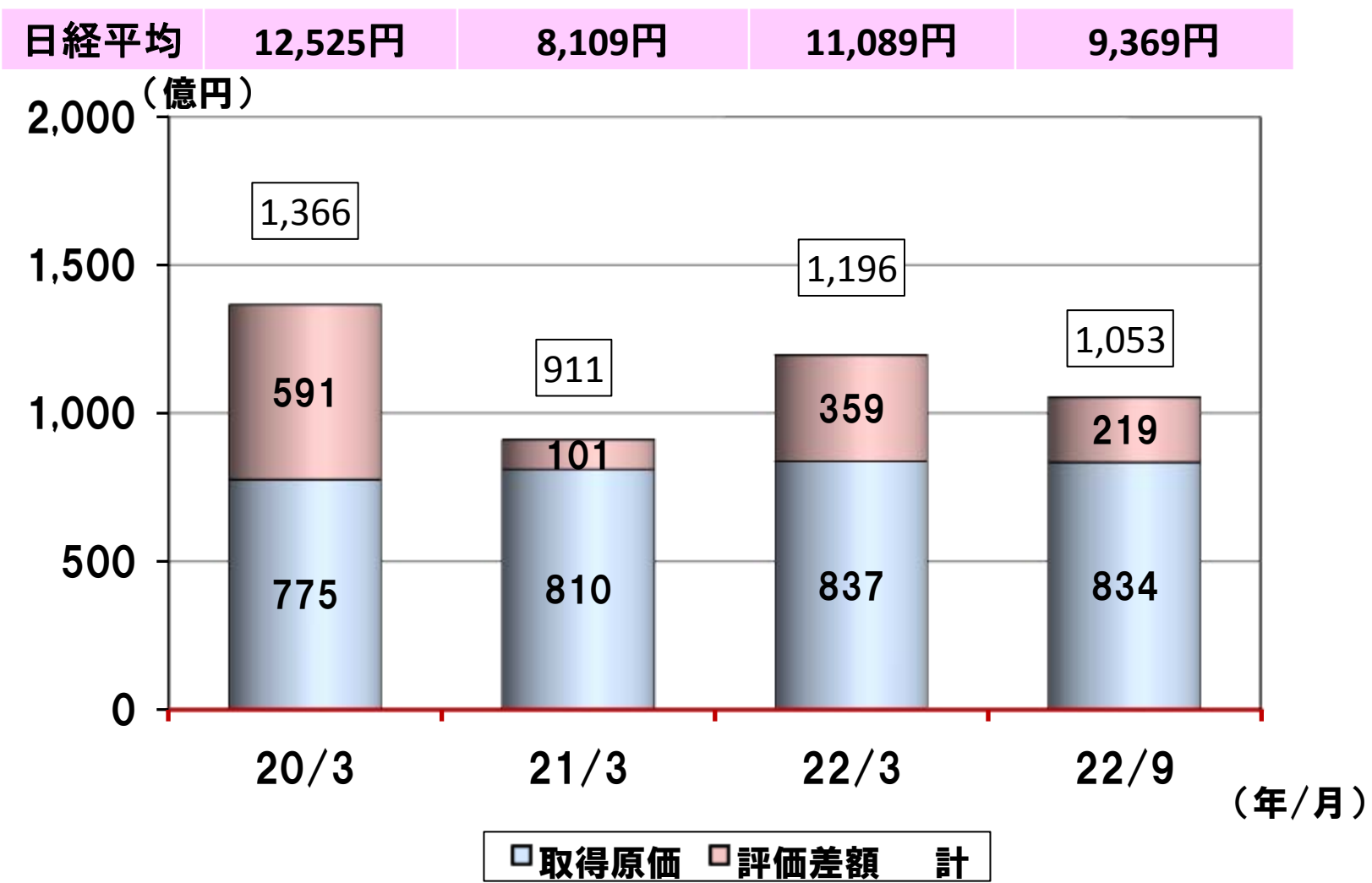
合計 603  
(前期比 7増加)

その他投資有価証券評価  
差額金 129  
(前期比 ▲83減少)

# 【連結】保有不動産の推移

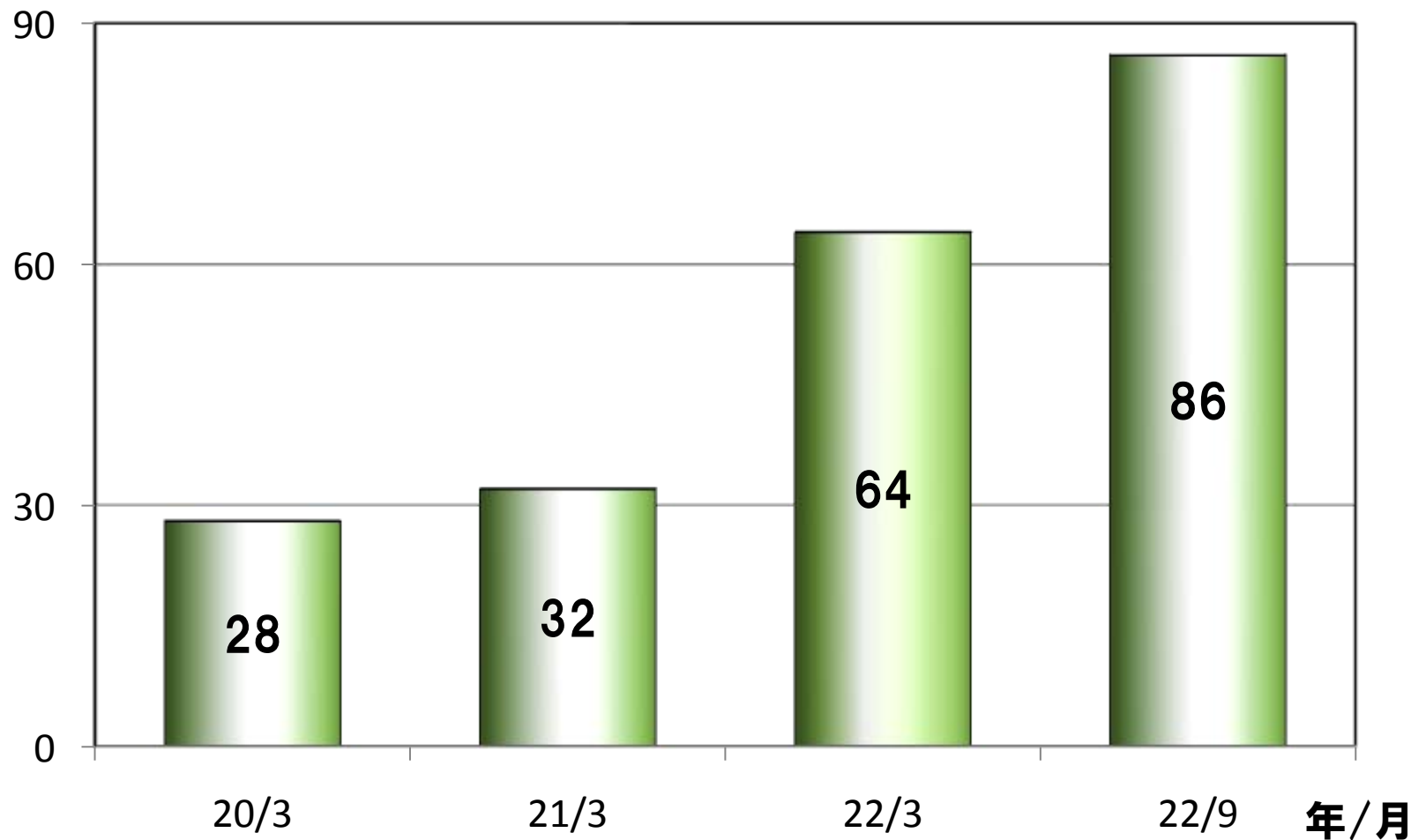


# 【連結】投資有価証券の推移



# 【連結】工事損失引当金の推移

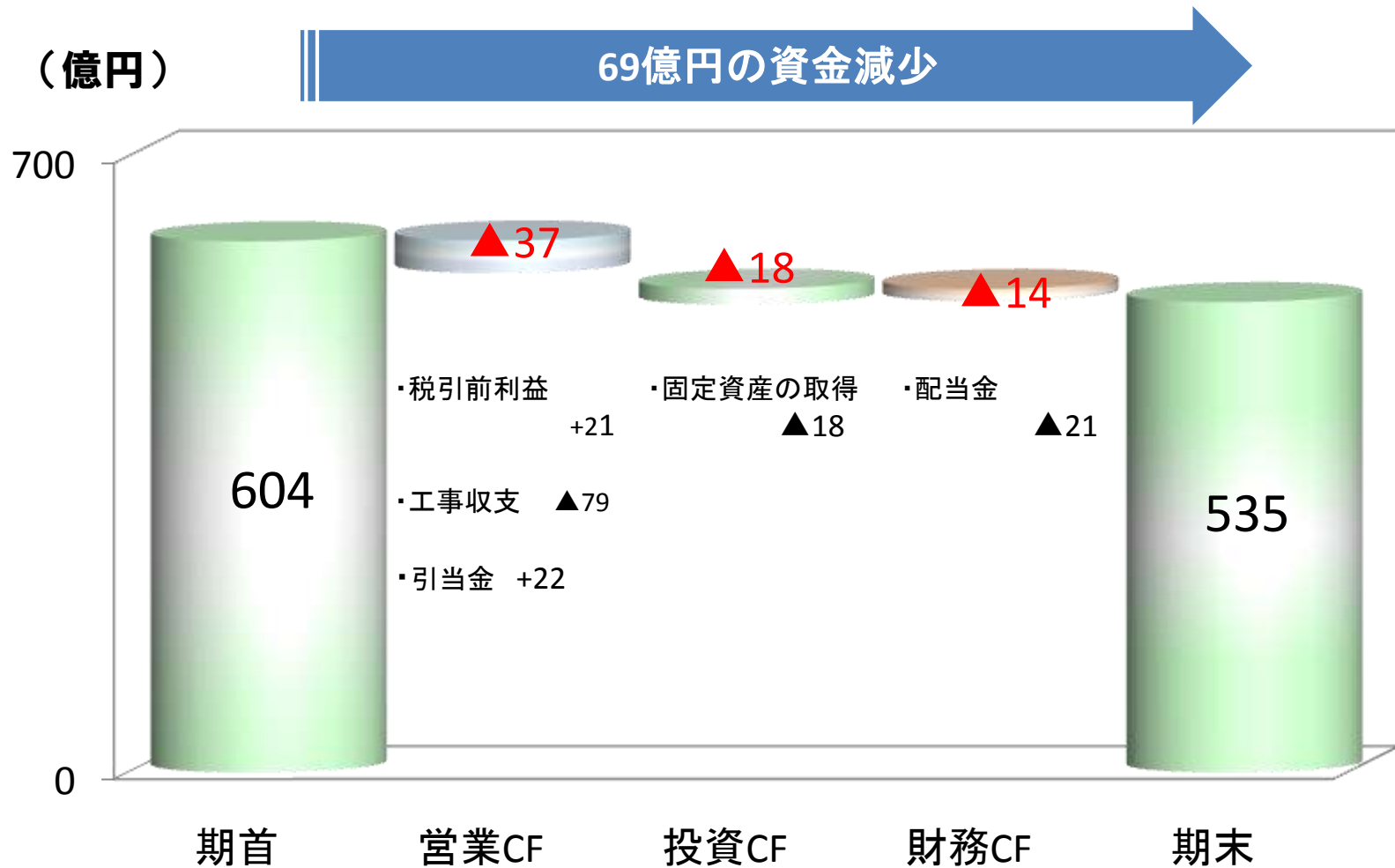
(億円)



## 2-3. 連結キャッシュフロー計算書



# 【連結】連結キャッシュ・フロー計算書



## 2-4. 参 考

# 【参考1】連結子会社の状況

## 【建設事業】 9社

### (建築)

戸田リフォーム(株)

千代田建工(株)

シプコー工業(株)

(株)アペックエンジニアリング

ブラジル戸田建設(株)

戸田建設工程(上海)有限公司

タイ戸田建設(株)

ベトナム戸田建設(有)

### (土木)

戸田道路(株)

## 【不動産事業】 3社

千代田土地建物(株)

八千代アーバン(株)

アメリカ戸田建設(株)

## 【その他の事業】 3社

戸田ファイナンス(株)

東和観光開発(株)

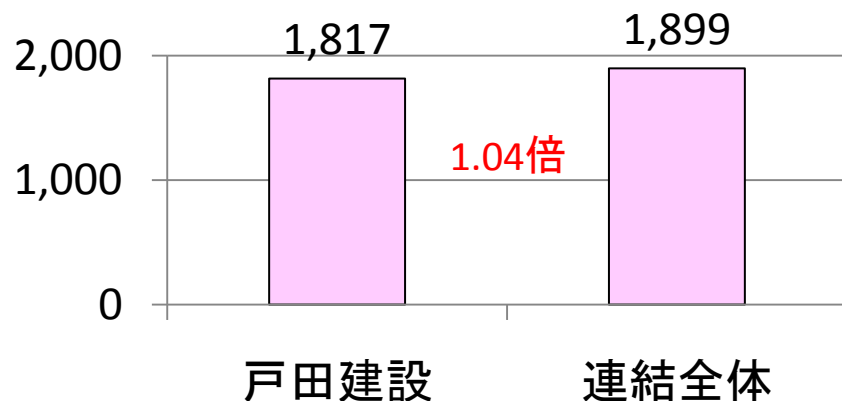
千代田スタッフサービス(株)

**合計 15社**

# 【参考2】主要項目の連単倍率

22/4-9月期

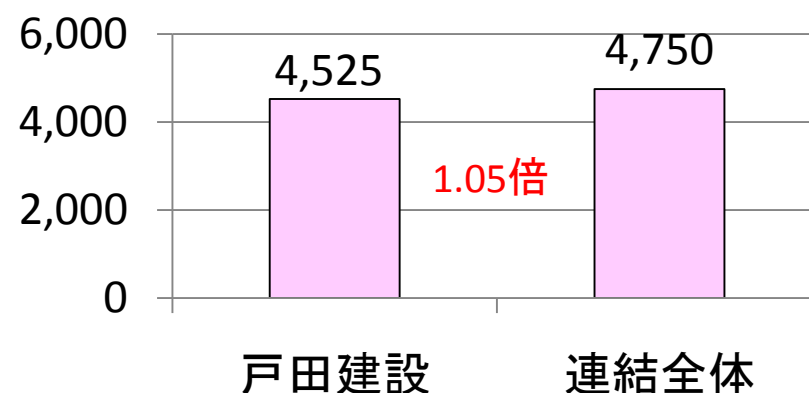
売上高



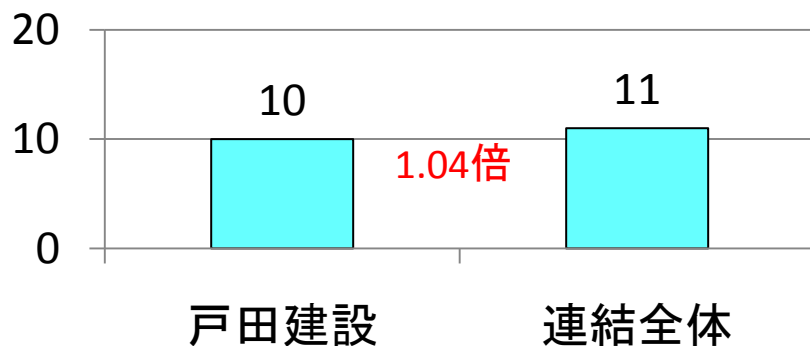
22/3月期

単位:億円

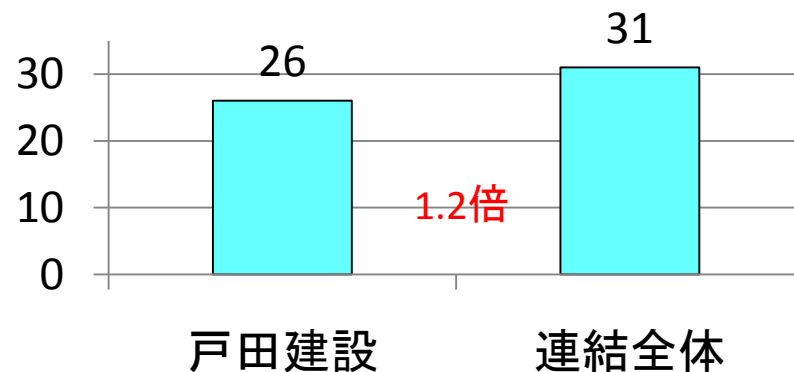
売上高



四半期純利益



当期純利益



# 【参考3】連結子会社業績概況

22/4-9月期 実績

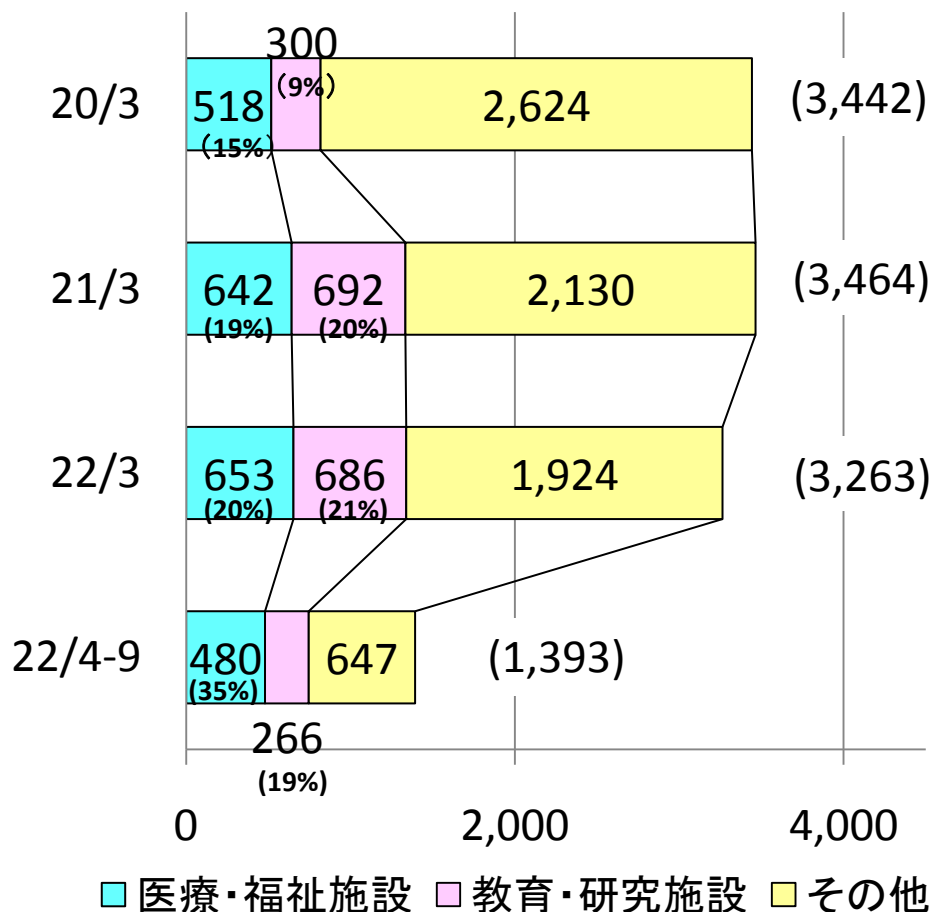
単位：百万円

	建築	土木	不動産	その他	計	
売上高	23/3月期 予測					
	単位：百万円					
売上総利益	建築	土木	不動産	その他	計	
一般管理費	売上高	36,545	6,500	6,844	1,244	51,135
営業利益	売上総利益	1,448	341	1,180	395	3,365
経常利益	一般管理費	1,269	340	843	301	2,754
四半期経常利益	営業利益	179	1	337	93	611
	経常利益	207	17	340	98	663
	当期純利益	103	3	126	19	252

\* 数値は個別決算の単純合算です。

# 【参考4】建築の重点分野の受注高推移

単位：億円



## 22/4-9月期の主な受注工事

[医療・福祉施設]

- ・聖マリア病院再開発計画
- ・近畿ブロック血液センター

[教育・研究施設]

- ・春日小学校・中学校建設工事

## 22/3月期の主な受注工事

[医療・福祉施設]

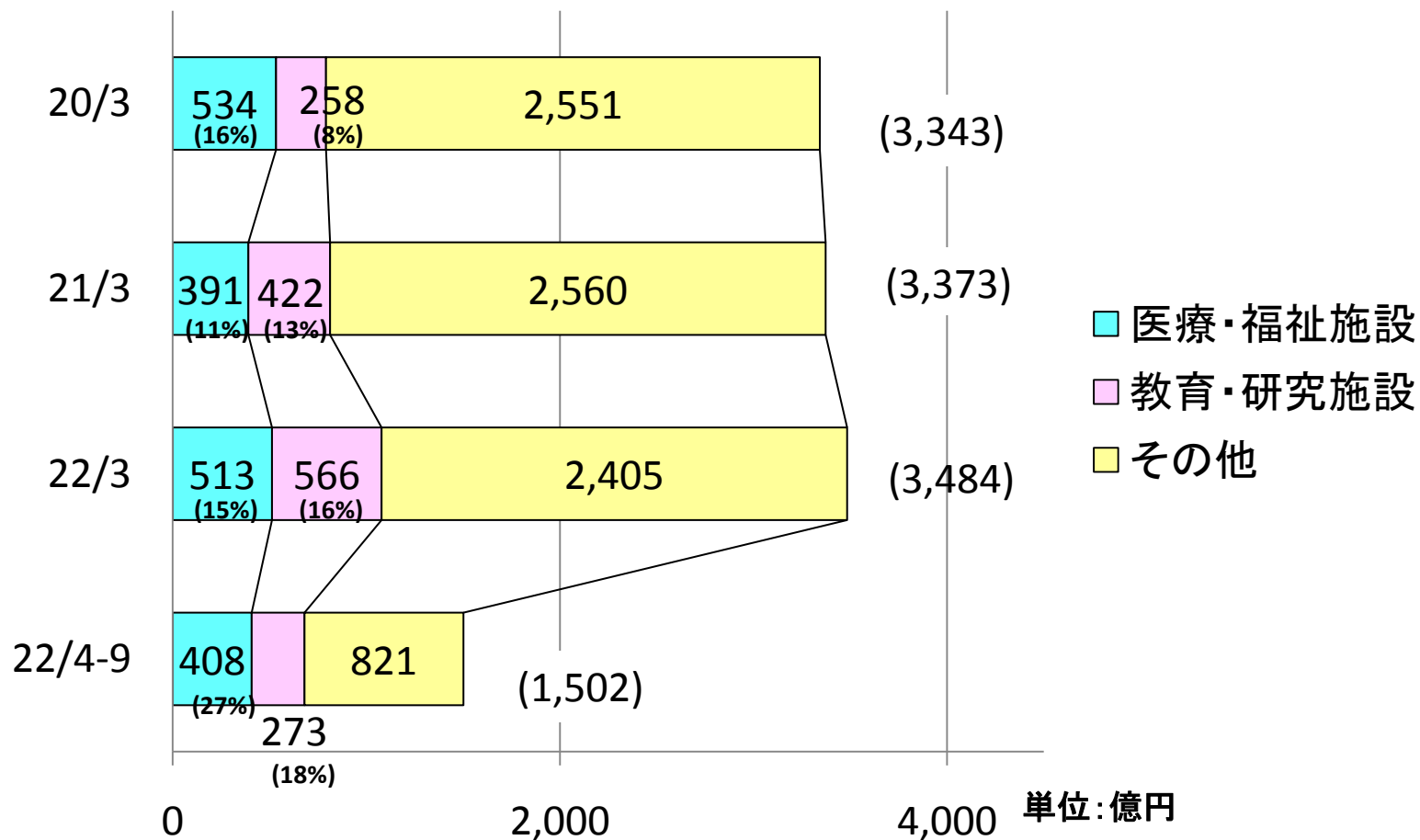
- ・大阪府立医療センター

[教育・研究施設]

- ・東洋大学板橋キャンパス
- ・東京農業大学新講義棟

\* 戸田建設単体の建築事業を対象としています。

# 【参考5】建築の重点分野の完工高推移



\* 戸田建設単体の建築事業を対象としています。

人がつくる。人でつくる。



**戸田建設**